

プレスリリース  
報道関係者各位

2023年9月22日  
休暇村日光湯元

**紅葉の名所が集まる奥日光の秋をサイクリング！休暇村日光湯元では  
レンタル自転車「FullTime」とコラボした「レンタサイクル」を始めまし  
た。～本格的なマウンテンバイクもご用意～**

奥日光、湯ノ湖畔に立つリゾートホテル「休暇村日光湯元」(所在地：栃木県日光市湯元温泉 総支配人：川崎孝利)では、2023年9月よりマウンテンバイクなどの「レンタサイクル」の取り扱いを始めました。日光の名所が錦に彩られる紅葉は見るべき秋の風物詩。サイクリングで走れば開放感があり、車で移動するよりも多くの場所をカバーできるのでおすすめです。マイカーの渋滞を避けながら自然も満喫。標高差のある日光では、9月下旬から11月までの長い期間、場所を変えながら紅葉が見られます。



マウンテンバイクなら、たくさん名所をスムーズに観光できます

**◆日光の魅力を身近に感じるサイクリングコース**

名所旧跡の日光エリアを中心に、西は中禅寺湖に代表される奥日光エリア、東は今市エリア、鬼怒川温泉エリアが広がります。名所やカフェ巡りを楽しむポタリングから、景色を楽しむ本格サイクリングまで、好みのコースを選べます。中でも紅葉の名所が集まる奥日光は「秘境」とも呼ばれ、湖・滝・湿原など幅広い自然が凝縮されています。レンタサイクルを利用すれば、快適に移動しながら爽やかな風や野鳥のさえずりなど奥日光の大自然を全身で感じることもできます。



中禅寺湖の湖畔を彩る紅葉は見もの さらに北西に広がる戦場ヶ原には、千手ヶ浜までのサイクリングコースも

日光アクティビティツアー「Full Time」  
〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2478  
Tel 070-4346-8506

### 【レンタサイクル料金】

利用時間：8：00～16：00

休暇村日光湯元 保有台数 MTB 2台  
軽快車 2台

	MTB	軽快車
1日	4,000円	1,500円
2時間	2,500円	

休暇村で借りた自転車は華嚴の滝前の日光アクティビティツアー「Full Time」に乗り捨てでもできるため、公共交通機関への乗り換えもスムーズです。Full Time でレンタルした自転車を休暇村で乗り捨てることもできます。休暇村から Full Time までは片道およそ 15km。渋滞しらずのレンタサイクルで奥日光を満喫してください。

- ※ご宿泊者限定となります。
- ※MTB はライト設備がないため、日没後のご利用はできません。
- ※軽快車は 1 日料金のみとなります。
- ※日光アクティビティセンター「Full Time」にて乗り捨てされる場合は事前にお申し付けください。
- ※安全のためヘルメット着用にご協力ください。(無料貸し出し)



休暇村日光湯元と日光アクティビティツアーのどちらでも乗り捨てができます



カエデやナナカマドが赤く色づく湯滝は必見 滝壺間近からの迫力ある姿をお楽しみください

### ◆休暇村日光湯元 日替り季節のプレミアム会席「誉（ホマレ）」 宿泊プラン

夕食は栃木県産の食材にこだわった日替り季節のプレミアム会席「誉（ホマレ）」。9月からのメインは日光霧降高原牛と日光 HIMITSU 豚・焼き湯波・キノコの塩麴仕立てのお鍋をご用意。そのほかにも日光豆腐や日光蕎麦など日光ならではの食事をご用意しています。

料金：平日 2名 1室利用 1泊 2食付き  
大人 1名様 20,900円（税込）～



季節のプレミアム会席の秋のメインは「日光霧降高原牛」と「日光 HIMITSU 豚」・「焼き湯波」「きのこ」の塩麴仕立鍋

### ◆休暇村日光湯元

名所「いろは坂」を上り、中禅寺湖や戦場ヶ原を過ぎた標高約 1,500 メートルの湯ノ湖のほとりに休暇村日光湯元が建ちます。シラカバやカラマツの木々に彩られたホテルは、建築家「清家清」氏のデザインで、周辺の自然に溶け込む佇まいは四季の移ろいが感じられ、戦場ヶ原ハイキングや日光東照宮など世

界遺産めぐりの拠点にも便利。日本で4番目に濃い硫黄泉と言われる「日光湯元温泉」から引いた源泉かけ流しの温泉が楽しめます。

所在地：〒321-1662 栃木県日光市湯元温泉

総支配人：川崎 孝利

URL：<https://www.qkamura.or.jp/nikko/>



奈良時代に開湯したといわれる日光湯元温泉の源泉から引いた良質の温泉です



窓の外には、シラカバやカラマツの林に彩られた湯の湖の景色が広がります

#### ◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



#### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村日光湯元 担当：三ツ井 裕子

TEL：0288-62-2421 FAX：0288-62-2423

MAIL：kouho\_pr@qkamura.or.jp